

県内外調査（総務地域連携常任委員会関係）について

1 県内調査

令和元年7月30日（火）～31日（水）（1泊2日）

①県営ライフル射撃場（津市）

三重とこわか国体に向けて、国体の競技施設基準に適合するよう整備を行った射場の整備状況について調査を行いました。

②伊賀市議会（伊賀市）

移住希望者に対する総合的な相談窓口として「移住コンシェルジュ」を設置するなど、サポート体制を充実している移住促進の取組について調査を行いました。

③熊野市観光協会（熊野市）

県内初のイベント民泊や特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会との協働事業の実施など、観光振興の取組について調査を行いました。

④県立熊野古道センター（尾鷲市）

熊野古道世界遺産登録15周年企画展示など、熊野古道センターの取組について調査を行いました。

⑤県立尾鷲高等学校（尾鷲市）

三重大学、地元市町と連携した「まちいく」の活動や、紀北地域活性化局と協働で実施した外国人向け熊野古道ツアーなど、高校生による南部地域の魅力発信の取組について調査を行いました。

2 県外調査

令和元年8月20日（火）～22日（木）（2泊3日）

(1) 特定非営利活動法人 気張る！ふるさと丹後町（京都府京丹後市）

交通空白地対策として、2016年5月に全国に先駆けて導入したウーバーアプリを活用したライドシェアの取組「ささえあい交通」について調査を行いました。

(2) 京都府議会（京都府京都市）

① 2017年に全国に先駆けRPA導入効果検証業務を実施した京都府において、RPA導入に適した業務、課題の検証、今後の取組について調査を行いました。

② 2016年4月に移住促進条例を施行し、移住にかかる経済的負担の軽減や受け入れ態勢の整備等を実施している京都府の移住促進の取組について調査を行いました。

(3) 福井県議会（福井県福井市）

平成30年に国民体育大会・全国障害者スポーツ大会を開催した福井県において、競技力向上、県民の機運醸成など開催に向けた取組や、レガシーを活用した取組等について調査を行いました。

また、総合開・閉会式の会場となった9.98スタジアム（福井県営陸上競技場）の施設見学を行いました。

県内外調査（戦略企画雇用経済常任委員会関係）について

1 県内調査

(1) 令和元年7月31日（水）

① 東京大学地域未来社会連携研究機構三重サテライト（四日市市）

平成31年2月に開設された同機構の三重サテライトについて、県内外の研究拠点等と連携した研究活動や人材育成の取組等について調査を行いました。

② 一般社団法人わくわくスイッチ（四日市市）

学生など若者のインターンシップを通じたU・Iターンを含めた就職活動や中小企業の採用活動の現状や同社の取組等について調査を行いました。

(2) 令和元年8月9日（金）

① 航空機部品生産協同組合（松阪市）

航空機部品中小メーカー等10社からなる同組合の共同工場を視察するとともに、航空機産業の現状や同組合の競争力向上に向けた取組等について調査を行いました。

② 株式会社おやつカンパニー（津市）

平成29年9月の台湾工場の竣工を機にグローバルカンパニーとしての展開を加速する同社について、海外展開の取組等について調査を行いました。

③ 株式会社おやつタウン（津市）

令和元年7月にオープンしたテーマパーク「おやつタウン」について、施設を視察するとともに、充実に向けた取組等について調査を行いました。

2 県外調査

令和元年8月27日（火）～29日（木）（2泊3日）

① 福島県議会（福島県福島市）

東日本大震災等によって失われた福島県浜通り地域等の産業を回復するための「福島イノベーション・コースト構想」のほか、全国有数の医療機器生産県である福島県の「次世代医療産業集積プロジェクト」の取組等について調査を行いました。

② 福島ロボットテストフィールド（福島県南相馬市）

令和2年春の全面開所を予定している無人飛行機等の開発拠点「福島ロボットテストフィールド」を視察し、その機能や整備状況等について調査を行いました。

③ 株式会社関美工堂（福島県会津若松市）

会津漆器協同組合の組合員である同社について、事業承継の経緯や伝統工芸である会津漆器の販路拡大の取組等について調査を行いました。

④ ^{サイバードイン} CYBERDYNE株式会社 (茨城県つくば市)

「Society5.0」の実現をめざし革新的技術を駆使した製品等を展開する未来開拓型企業として、平成29年2月に「第3回日本ベンチャー大賞 内閣総理大臣賞」を受賞した同社の取組等について調査しました。

県内外調査（環境生活農林水産常任委員会関係）について

1 県内調査

(1) 令和元年8月1日（木）

①四日市市笹川中央幼稚園（四日市市）

県内最大の外国人集住都市である四日市市笹川地区にある笹川中央幼稚園において、外国にルーツのある幼児のための就学前支援の取組や、今後の県内水平展開に向けての課題等について調査を行いました。

②株式会社フューチャー・ファーム・コミュニティ三重（津市）

県内最大級の農産物直売所を有する「高野尾花街道 朝津味」を運営する株式会社フューチャー・ファーム・コミュニティ三重において、高野尾地域活性化プロジェクト「高野尾花街道」の概要や、その効果、今後の課題等について、調査を行いました。

③株式会社浅井農園（津市）

トマトの栽培と収穫にAI（人工知能）やロボットを活用する開発を進めている株式会社浅井農園において、農作物の生産管理技術の高度化や競争化について調査するとともに、社員が働きやすい職場づくりについても調査を行いました。

(2) 令和元年8月9日（金）

①尾鷲物産株式会社（尾鷲市）

養殖から加工、卸売り、販売までさまざまな水産事業を手掛ける尾鷲物産株式会社において、これまでの取組や水産業の現状、国の水産政策や県の条例に対する考え等について、調査、意見交換を行いました。

②建設残土堆積現場（紀北町地内）

紀北町内の建設残土堆積現場2ヶ所において、現地調査を行いました。

(3) 令和元年9月9日（月）

①三重県養豚協会（津市）

三重県養豚協会において、豚コレラ対策の現状について調査を行いました。

2 県外調査

(1) 令和元年8月27日(火)～29日(木) (2泊3日)

①江東区議会(東京都江東区)

積極的に公共建築物の木質化に取り組む江東区議会において、公共建築物等における木材利用の推進について調査しました。

また、木材利用施設の一例として、豊洲シビックセンターの視察を行いました。

②水産庁(東京都千代田区)

水産庁において、水産政策の改革の内容やポイント、昨年度水産庁が全国で実施した説明会において出された意見や、全国の先進的な取組等について調査を行いました。

③神奈川県議会(神奈川県横浜市)

神奈川県議会では、全国に先駆けて策定した犯罪被害者等支援条例に基づくこれまでの取組における課題や新たな取組等について調査するとともに、「かながわプラごみゼロ宣言」をはじめとする、SDGsの視点を踏まえた環境政策の推進について調査しました。

④ヨコハマ海洋市民大学実行委員会(神奈川県横浜市)

「海洋に配慮したまちづくり」をテーマに、横浜という都市の視点から水辺や海洋官許を考え行動できる人材育成を目的に、講座を開講しているヨコハマ海洋市民大学実行委員会において、これまで6年間の取組や今後の展開について調査しました。

県内外調査（医療保健子ども福祉病院常任委員会関係）について

1 県内調査

（1）令和元年7月31日（水）

①社会福祉法人三重ベタニヤ 地域密着型特別養護老人ホーム グレイスホーム（松阪市）
平成30年に「みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所」に認定された事業所にて、介護人材の確保や定着、介護サービスの質の向上等、職場環境の改善に向けた取組状況や今後の課題等について調査しました。

②公益社団法人 地域医療振興協会 三重県立志摩病院（志摩市）

指定管理者の指定期間が残り3年となった志摩病院にて、医師や看護師の確保策や災害拠点病院としての機能等、現在の取組状況や病院が抱えている課題等について調査しました。

（2）令和元年8月1日（木）

①社会福祉法人アパティア福祉会 エスペランス四日市（四日市市）

県が一時保護を委託している児童養護施設・乳児院にて、一時保護の現状や児童養護施設が抱える課題、里親支援や児童家庭支援センターの活動状況等について調査しました。

②児童相談センター 鈴鹿児童相談所（鈴鹿市）

今年度、新設された鈴鹿児童相談所にて、開設に至った経緯や開設後の取組状況について調査したほか、一時保護の必要性等を人工知能AIによる支援システムで判定する実証実験の概要や今後の方針等についても調査しました。

2 県外調査

（1）令和元年8月20日（火）～22日（木）（2泊3日）

①独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター（東京都立川市）

日本の災害医療の中心的役割を担っている災害医療センターにて、災害医療の現状や課題、過去の大規模災害への対応によって得られた成果、災害時に自治体と連携する際の課題等について調査しました。

②社会福祉法人 福祉楽団（千葉県香取市）

地域共生の社会づくりについて、誰もが訪れることができる地域に開かれた場を作るといふ、これまでの福祉にはあまりみられなかった発想に基づき、様々な活動を展開している社会福祉法人の取組状況等について調査しました。

③目黒区議会（東京都目黒区）

平成30年3月に香川県から目黒区へ転居後、両親からの虐待にて死亡した5歳女児の事故事例について、その後の検証結果等をふまえた現在の取組状況や、都と区、転居先と転居元との連携体制のあり方等について調査しました。

④横浜市会（横浜市中区）

市民の健康づくりの推進や企業の健康経営の促進に向けた取組状況について調査したほか、SIBと同様の手法を用いて、子どもの貧困対策に取り組んだ横浜市の取組概要や得られた成果、SIB導入に向けた課題等について調査しました。

⑤厚生労働省（東京都千代田区）

厚生労働省が取り組んでいるひきこもり支援対策推進事業や本年7月に「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会」が公表した中間とりまとめ案の内容等について調査しました。

県内外調査（防災県土整備企業常任委員会関係）について

1 県内調査

令和元年8月8日（木）～9日（金）（1泊2日）

① 三重県消防学校・三重県広域防災拠点（中勢拠点）（鈴鹿市）

防災・減災を担う人材である消防職員の消防学校における教育訓練の状況について調査を行うとともに、現在6か所ある広域防災拠点の一つである中勢広域防災拠点の状況について調査を行いました。

② 熊野川直轄河川改修事業（新宮市、紀宝町）

熊野川における治水対策の概要及び紀伊半島大水害で決壊した紀宝町相野谷川輪中堤の復旧状況について調査を行いました。

③ 阿田和地区急傾斜地崩壊対策事業（御浜町）

病院（要配慮者利用施設）が隣接する箇所における土砂災害防止施設の整備状況等について調査を行いました。

④ 川上ダム建設事業（伊賀市）

令和4年度の完成に向け整備が進められている川上ダムの整備状況や効果について調査を行いました。

2 県外調査

令和元年8月27日（火）～29日（木）（2泊3日）

① 国土交通省（東京都千代田区）

建設産業の現状と課題のほか、建設産業を巡る最近の取組について調査を行いました。

② 国立研究開発法人防災科学技術研究所（茨城県つくば市）

三重県において平成28年5月から伊勢志摩地域で運用開始している「地震・津波観測監視システム(DONET)」の運用状況や同研究所の研究概要等について調査を行いました。

③ 国土交通省関東地方整備局下館河川事務所鬼怒川緊急対策プロジェクト監督官
詰所・鬼怒川堤防決壊現場（茨城県常総市）

平成27年9月関東・東北豪雨において堤防が決壊した鬼怒川下流域におけ

る「鬼怒川緊急対策プロジェクト」の概要のほか、鬼怒川堤防決壊現場の復旧状況等について調査を行いました。

④ コマツ IOT センター東京（千葉県千葉市）

建設生産プロセスの全行程で ICT を活用する取組として国土交通省が推進する「i-Construction（アイコンストラクション）」に準拠した問題解決策としてコマツが提案する「スマートコンストラクション」の概要及び導入事例について調査を行いました。

県内外調査（教育警察常任委員会関係）について

1 県内調査

(1) 令和元年7月5日（金）

① 名張市立つつじが丘小学校（名張市）

英語教育を切り口とした、コミュニケーション能力を高めるための取組について調査を行い、授業風景の見学も行いました。

② 三重県立かがやき特別支援学校あすなる分校（津市）

特別支援学校のセンター的機能を活用した、広域的、段階的な支援体制を構築し、関係機関と連携しながら支援を進める取組について調査を行いました。

(2) 令和元年7月30日（火）

① 三重県立明野高等学校（伊勢市）

農産物の安全や環境保全への取組を認証する規格取得の取組について調査を行うとともに、農場や実習施設の見学を行い、規格取得に取り組む生徒と意見交換を行いました。

② 県警本部交通部交通指導課（三重県運転免許センター）（津市）

可搬式速度違反自動取締装置（移動オービス）で速度違反の取締りを実施することによる生活道路や通学路での速度抑制を図る取組について調査を行い、装置による速度測定の見学を行いました。

2 県外調査

(1) 令和元年8月20日（火）～22日（木）（2泊3日）

① 仙台市議会（宮城県仙台市）

仙台市が推進する、「仙台版キャリア教育『仙台自分づくり教育』」の取組について調査を行いました。

② 宮城県立松島高等学校（宮城県宮城郡松島町）

地域との連携によるふるさと宮城の再生・発展を支える人材育成の取組について調査を行いました。

③ 自動車安全運転センター安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）

交通安全運転研修の取組状況について調査を行い、実際に研修用車両を運転して安全の限界を体験しました。

④ 警視庁科学捜査研究所（東京都千代田区）

科学捜査の研究及び鑑定の最新動向について調査を行いました。

県外調査（議会運営委員会関係）について

1 県外調査

(1) 令和元年9月2日（月）～3日（火）（1泊2日）

① 広島県議会

広島県議会では取組を始めているICT化によるペーパーレス化等の取組について調査を行いました。

② 京都府議会

議会改革の取組の検証を議会運営委員会が主体的に行っており、その仕組み等について調査を行いました。